

2022 年度大型クラゲ出現情報 (No. 2)

岩手県水産技術センター
令和 4 年 10 月 4 日

岩手県北部沖で大型クラゲの出現が確認されました

一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた出現状況の概要を紹介します。

1 本県における大型クラゲ出現状況 (図)

9月30日、岩手県北部沖で今年度初となる大型クラゲの目撃情報がありました。久慈地区の定置網(1ヶ統)への入網が確認されています。1個体のみの入網ですが、1m以上の大型個体です。

2 全国の大形クラゲ出現状況の概要 (図)

秋田県の底曳網及び定置網、青森県の定置網並びに北海道北部沖合にて目撃情報がありました。いずれも50cm程度の個体が1~3個体確認されています。

上記1及び2の情報から判断すると、今後、県中部・南部海域へと大型クラゲが移送されていくと考えられます。

例年と比較して出現は散発的であり少量ではあるものの、今後の見通しがつきにくい状況が続いています。出現個体は50cm~1m超の大型の傾向がありますので、警戒が必要です。

引き続き大型クラゲの分布を注視していく必要がありますので、定置網等への入網や目撃情報が確認されましたら、最寄りの水産部、水産振興センター又は水産技術センターまでお知らせください。

(参考)

大型クラゲに関する情報は、漁業情報サービスセンターが随時ホームページで公開しておりますので、併せて御覧ください (URL : <http://www.jafic.or.jp/kurage/>)。

お問い合わせ先
漁業資源部 (担当: 岡部)
電話: 0193-26-7915
FAX: 0193-26-7920
E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

2022年度大型クラゲ出現量 2022年9月30日現在

最近2週間の出現情報から、明確な数量の記載があった全てのデータで、1日あたりの底びき・調査船等からの報告(入網数、目視数)と定置網等への入網数で分けて表示してあります。報告に幅があった場合(たとえば50~100個体)は、より数量の大きい方を採用しています。海区単位の報告の場合は海区中央部に表示しており、正確ではありません。

有害生物漁業被害防止総合対策事業
NPO法人 水産業・漁村活性化推進機構
JAFIC/一般社団法人漁業情報サービスセンター
国立研究開発法人 水産研究・教育機構

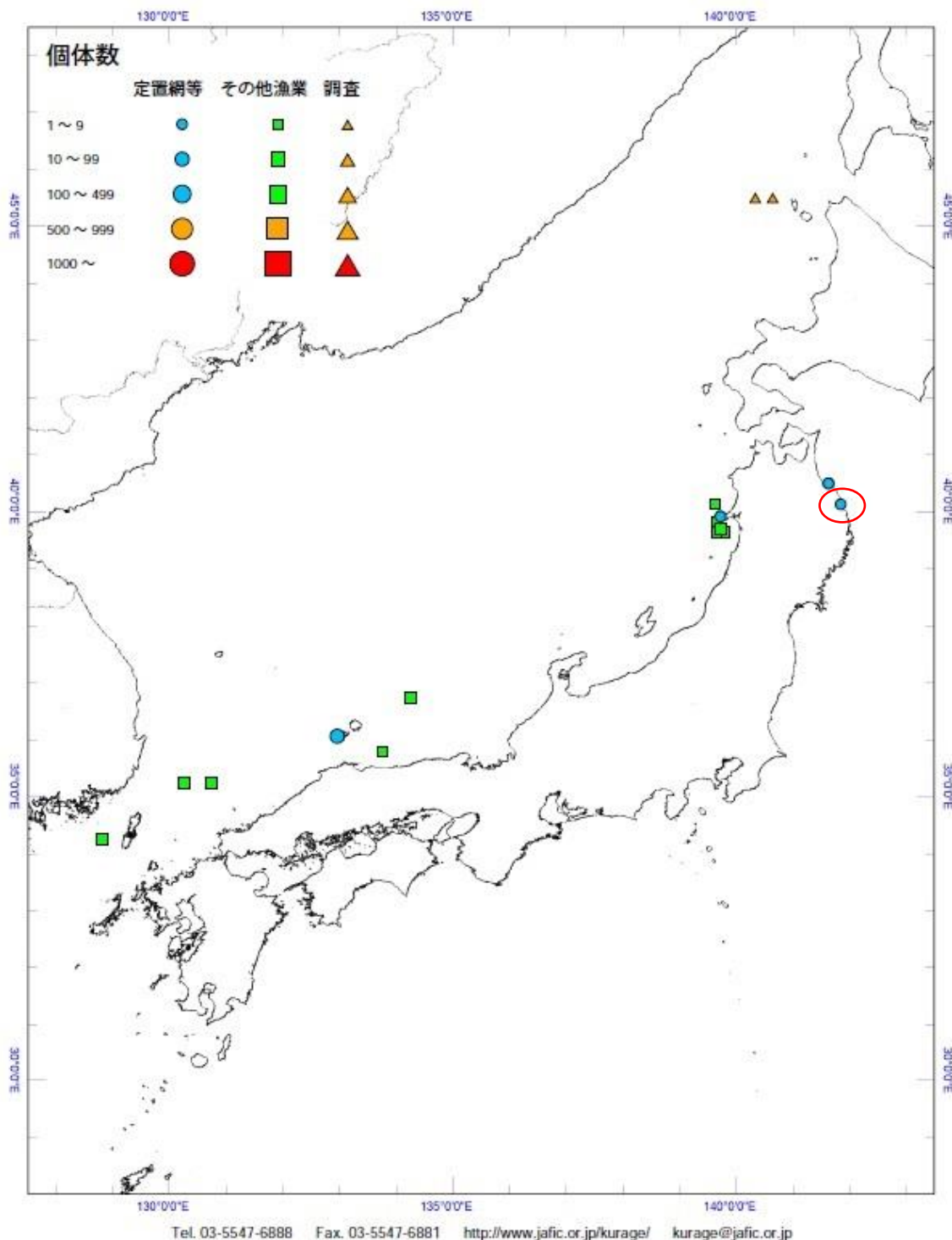


図 2022年9月30日現在の大型クラゲの出現状況（漁業情報サービスセンター大型クラゲ出現情報（<http://www.jafic.or.jp/kurage/>）より引用）